

平成17年3月期 第1四半期業績の概況（連結）

平成16年7月15日

上場会社名 株式会社アトム
コード番号 7412

上場取引所 東名
本社所在都道府県 愛知県

(URL <http://www.atom-corp.co.jp/>)

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 佐々木 正時

問合せ先責任者 役職名 専務取締役 氏名 野原 滋公

T E L (052)702-7500

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

売上高の会計処理の方法の最近連結会計年度 : 無
における認識の方法との相違の有無

2. 平成17年3月期第1四半期業績の概況（平成16年4月1日～平成16年6月30日）

(1) 売上高

(百万円未満切捨)

	売上高 (対前年同四半期増減率)	
	百万円	%
17年3月期第1四半期	6,660	(-)
16年3月期第1四半期	-	(-)
(参考)16年3月期	28,223	(-)

(注) 16年3月期第1四半期につきましては、連結ベースでの四半期業績の開示を行っておりませんので、売上高及び対前年同四半期増減率を記載しておりません。

[売上高に関する補足説明]

当第1四半期の当社グループを取巻く環境は、国内景気には回復の兆しが見られるものの、個人消費は依然として低迷を続けている中、競合店の出店、コンビニエンスストアを始めとした中食産業市場の拡大により競争は激化しており、非常に厳しさを増しております。

このような状況の中、当社は、新規出店として、すし部門2店舗（「にぎりの徳兵衛」直営店2店舗、いずれもスクラップアンドビルド）を行いました。

業態変更につきましては、すし部門直営店3店舗（「海鮮アトムボーイ」から「にぎりの徳兵衛」へ3店舗）を行いました。

F C店との店舗異動は、F C店から直営店への異動が3店舗（「海鮮アトムボーイ」から「にぎりの徳兵衛」1店舗、「廻転寿司アトムボーイ」2店舗）ありました。

閉店は、すし部門で直営店3店舗（「海鮮アトムボーイ」2店舗、「廻転寿司アトムボーイ」1店舗）、F C店2店舗（「海鮮アトムボーイ」1店舗、「廻転寿司アトムボーイ」1店舗）の合計5店舗、レストラン部門で直営店3店舗（「唐楽家」1店舗、「ザ・フォーロン」1店舗、「万豚麺」1店舗）、F C店3店舗（「えちぜん」2店舗、「韓の食卓」1店舗）の合計6店舗を行いました。

その結果、当第1四半期末の店舗数は、すし部門では直営店78店舗（前期末比2店舗増）、F C店54店舗（前期末比5店舗減）の合計132店舗（前期末比3店舗減）、レストラン部門では直営店131店舗（前期末比3店舗減）、F C店19店舗（前期末比3店舗減）の合計150店舗（前期末比6店舗減）すし部門とレストラン部門の合計で直営店209店舗（前期末比1店舗減）、F C店73店舗（前期末比8店舗減）の合計282店舗（前期末比9店舗減）となりました。

売上高については、すし部門は25億54百万円、レストラン部門は38億22百万円、食材部門は2億40百万円、ロイヤリティ・加盟金などの「その他」として43百万円となり、売上高合計で66億60百万円となりました。

(2) 当該四半期において企業集団の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象

該当事項はありません。

[参考] 平成17年3月期の連結業績予想（平成16年4月1日～平成17年3月31日）

平成16年5月24日公表の「平成17年3月期の連結業績予想」からの変更はございません。

以上